

統合医療で がんに克つ



特集

超高濃度ビタミンC点滴療法

—そのメカニズムと臨床の場からの報告

高濃度ビタミンC点滴療法によるがん治療の概要

柳澤厚生 国際統合医療教育センター所長

高濃度ビタミンC点滴療法—症例報告

水上 治 健康増進クリニック院長

300人以上にビタミンC点滴療法を実施

—標準治療との併用で良好な結果

田中 善 医療法人仁善会 田中クリニック院長

がん治療におけるビタミンC大量点滴療法の有益性について

今後ビタミンCは食品として十分摂取すべきだ

橋爪 勝 医療法人三友会 桑員クリニック院長

高濃度ビタミンC点滴療法を実施して4年

—「逆境」を乗り越えていくことの艱難辛苦

大塚由美 医療法人FAAおおつかクリニック理事長

IVCを中心に温熱療法・免疫療法など
統合的ながん治療を目指す

村上正志 医療法人村上内科医院院長

意識・ライフスタイルの変革と
組み合わせたIVCの実践

馬淵茂樹 東京トータルライフクリニック院長

絶対にあきらめない、患者さんに
優しいがん治療を提供する

高柳芳記 医療法人 芳佑会 高柳クリニック院長

統合医療が功を奏した前立腺がんの症例

西山寿子 医療法人社団TIK大手町さくらクリニックin豊洲院長

医療の現場から

医療法人 輝陽会 ナチュラルクリニック21

久保賢介院長に訊く

雄大な自然に包まれながら実践する「21世紀の医療」

シリーズ



久保賢介院長に訊く

構成・撮影／希瀬本夕紀 医療ジャーナリスト

雄大な自然に包まれながら実践する 「21世紀の医療」

——患者の生命活性を高め、魂の成長をサポートしたい



久保賢介(くぼ・けんすけ)

1957年北九州市生まれ。1986年佐賀医科大学卒業。佐賀医科大病院内科・飯塚病院内科等を経て、次世代の医療を目指して2001年10月、ナチュラルクリニック21を開業する。自身も喘息患者であり、その経験を生かした医療を行っている。がんの免疫治療は10年以上の経験がある。患者にとっての癒しとは何かを常に考え、追求する。医師でありながら、医師の枠にとらわれない斬新な治療を取り入れている。また、医師の傍ら、自然保護活動も行い、「日本熊森協会」の岐阜支部の一員でもある。さらに、自らCO₂削減と引きこもり者の社会復帰を目指すNPOを立ち上げようとしている。

岐阜県高山市は、日本列島のほぼ中央にあり、海拔573mの山岳都市です。その北東部には飛騨山脈(北アルプス)を擁し、槍ヶ岳や穂高岳などの有名な山々を望むことができます。

高山市の中心部は、江戸時代以来の城下町・商家町の姿が保全されていて、その景観から「飛騨の小京都」と呼ばれています。毎年、日本全国から多くの人々で賑わいを見せるほか、海外からの観光客も増加しています。

今回、登場するナチュラルクリニック21は、飛騨高山の自然の中に抱かれている医療機関で、名前のとおり21世紀にふさわしい自然と調和した医療を展開しています。そのナチュラルクリニック21の久保賢介院長に、クリニック名に込めた想い・がんへの代替療法・医師としての理念などについて訊きました。

人生観を変えた「田舎町での生活」

——まず、福岡県北九州市のご出身である久保先生が、高山市で医師をされるようになった経緯から教えてください。

久保 高山市内のある医療機関が開院するとき、依頼を受けて福岡から赴任しました。そこで10年ほど働いた時点で、福岡に帰るか、あるいは高山に残るのか考えました。結局、



私は高山の自然がとても気に入っていたので……。

——クリニックの名称に用いられている「自然」は、先生の1つのキーワードなのですね？

久保 はい。私は北九州で育っていますが、高校1年生のときに公害喘息になつてしまいました。そこで宗像市という、響灘・玄界灘に臨む町で畑を耕したりして生活するようになりました。宗像市内の高校に通い始めたところ、結核に罹っているとわれ、サナトリウム（長期的な療養を必要とする人のための療養所。かつては結核治療のための施設を指した）に入ることになったのです。結局は結核ではなく過敏性肺臓炎という病気だったので、半年間でサナトリウムを出ることになりました。この頃に私の人生観は大きく変わりました。工業都市から田舎町に移り



自然と調和した医療を展開させるナチュラルクリニック21

住んでみて、人間がつくった文明よりも大自然のほうが遥かに優れていると思ひ始めたのです。

——サナトリウムでの生活は、先生にどのような影響をもたらしたのでしょうか？

久保 当時、私が療養していたサナトリウムは結核に罹った人の療養病床で、300〜400人の方々が暮らしており、なかには15年も入っている人がいました。この先、自分はどうなるのだろうか、という将来が見えない立場でしたので、運命とはどのようなものだろうと考えるようになりました。

それと、これから先、必死に努力していい大学に入って、いい企業に勤めたところで、それが自分にとっての幸せになるのだろうか、といった考えを巡らすようになったのです。亡くなっていく方を間近に見て、人



木造3階建てのつくりからは、木のぬくもりを感じることができる

の一生は短いので、自分の生きたいように生きようとも考えていました。

リゾート地のペンションのような医療機関にしたかった

——「ナチュラルクリニック21」という名称には、どのような思いが込められているのでしょうか？

久保 人間は人工物でなく自然物です。どうしたら自然物としての人間の生命活性を高めることができるのか、ということが医療の基本だと私は考えています。21世紀は、自然との調和型の医療が重視されると思つていますが、今は西洋医療に偏っていますが、どのように病気を治すのかという以前に、健康的なライフスタイルを続けたりするほうが大切になってくるのではないのでしょうか。そ



明るい陽が差し込む、広々とした待合室

のようなことを踏まえ、21世紀は、自然と調和した生き方が大切だという思いを込めて「ナチュラルクリニック21」という名称にしました。

——ナチュラルクリニック21をオープンさせるにあたり、どのようなことを心掛けたのでしょうか？

久保 私がいたサナトリウムは自由に外に出ることができない施設でした。その意味で、当院を開設するにあたり、患者さんには居心地がいい雰囲気の中で療養していただきたいという思いがありました。ですから、リゾート地のペンションにきたような雰囲気を出すような、木造3階建ての有床診療所（18床）にしたのです。

——ナチュラルクリニック21には、どのような診療科目があるのでしょうか？

久保 内科・呼吸器科・アレルギー



奥行きのある廊下。壁には、看護師から患者さんへのメッセージが貼られている



シリーズ 医療の現場から



点滴療法などを受けるときは、カーテンによりプライバシーが確保される



傷が短時間で治る・痒みが止まるなどの効果が知られるマコモ風呂



傷や炎症の治癒促進、肉体疲労の回復など、さまざまな効果をもたらす酸素カプセル

多岐にわたる代替療法で がん治療を展開

——ナチュラルクリニック21では、がんに対し主にとどのような代替療法が行われているのでしょうか？

久保 ビタミンC大量点滴治療・免疫治療・がんの温熱療法（深部加温

科・消化器科・呼吸器科などがあります。それらに加えて、がんの免疫治療、ホリスティック医療などを行っています。以前に働いていた医療機関では、極力、薬剤を用いない治療を行っており、免疫治療など現代医学とは異なる治療法にも、以前より関心を持っていました。そのような自然療法、あるいは自然療法に近い代替療法も駆使して、がんの患者さんやアトピー性皮膚炎の患者さんを診ています。

療法）が挙げられます。

——ビタミンC大量点滴治療とは、どのようなものなのでしょうか？

久保 アメリカでは一般的ながんの代替医療として、ビタミンC点滴療法は標準的な治療になっています。がん細胞は、ビタミンCによって生じるハイドロキシルラジカルを分解するカタラーゼという酵素を持っていません。そのため、ビタミンCは、がん細胞に対して選択的に抗がん作用を起こすのです。患者さん1人ひとりの血中濃度を測定しながら、最適なビタミンCの投与量を決定しています。

ライナス・ポーリング博士らの研究では「末期がんの平均生存期間が、ビタミンC投与群は、ビタミンCを投与しなかった群と比較して4・2倍に延長し、投与した患者さんの10

%は投与しなかった群の20倍も長生きした」という結果が出ています。現在、当院では10人ほどのがん患者さんが、このビタミンC大量点滴治療を受けており、そのうち6割の方は腫瘍マーカーの低下や平衡状態の維持ができています。

——免疫治療は、どのような治療法を取り入れているのですか？

久保 ミセラピストやピシバニール、ソニフイラン、レンチナン、クレスチン、漢方補剤などを使用した免疫治療を行っています。体力が維持されている患者さんの固形がんに対しては、7割以上の方に効果が現れています。私は、抗がん剤を用いる前に、これらの免疫治療を行うべきだと考えています。また、望まれる方には、リンパ球療法も行っています。

——温熱療法は、がんに対してど

のような効果が得られるのですか？

久保 当院ではインディバC Retによるがんの深部加温療法を行っています。この器械は、電気メスの開発者であるスペインのホセ・カルベツト博士によりつくられたスパイ・インディバ社の高周波温熱治療機です。0・5 MHzのラジオ波を照射し、病変深部に熱を発生させる新しいタイプのハイパーサーミアです。従来のものより周囲への電磁波の影響が少なく、皮膚表面での過剰な発熱が少ないのが特徴です。

がんは熱を逃がす血管組織が未熟なため、加温されると熱が蓄積して組織の温度が上昇します。そして、42℃以上になると死滅します。正常組織は血管が発達していて熱を効率よく逃がすのでダメージは少なくてすむのです。それに、加温することで熱ショックタンパクという特殊なタンパクがつけられ、これが免疫機能を上昇させることがわかっています。ハイパーサーミアは、抗がん剤や放射線治療と併用しても高い効果があることが立証されています。

精神・入浴・食などから のアプローチも行う

——その他、どのような治療法が取り入れられているのでしょうか？

久保 サイモントン療法・マコモ入



この空間で、雑念を追い払い、心をリラックスさせたりする瞑想が行われる

浴・カウンセリング・食事療法・酸素カプセルなどです。

——サイモン・トン療法の特徴を教えてください。

久保 サイモン・トン療法とは、アメリカの心理社会腫瘍学の権威であるカール・サイモン・トン博士が開発した、がん患者さんとそのご家族のためのヒーリングプログラムです。現在、当院では、サイモン・トン療法認定トレーナーによるカウンセリングを定期的に実施しております。

がんのステージ・病状が同じ患者さんに同様の治療を施しても、成果が現れて健康を取り戻すケースとそうでないケースがあるのは、精神・心理状態が病気の経過に大きな違いがあることが明確になっています。それと、希望を持って病に向き合うのと、絶望感にさいなまれながら治療に取り組むのでは、病気の回復



画像診断の装置も充実している

具合に大きな差が出ることも明らかになっています。また、精神面・感情面が人間の免疫機能に大きな影響を与えることが科学的にも証明されてきており、それらをサポート・強化するプログラムがサイモン・トン療法なのです。

——マコモ入浴とはどのような治療法なのでしょう？

久保 マコモとは、池や川などの水辺に群生するイネ科の大型多年草です。その働きとして、水質の浄化があり、数億年姿を変えていない、強い生命力を持った植物です。そのマコモを母体にして発生させる微小単細胞生物は「マコモ耐熱菌」と名付けられ、それがマコモ風呂の素です。このマコモ耐熱菌は体内から毒素を排泄させます。つまり、マコモ風呂は、特殊な方法により発酵させたマコモの微粉末を懸濁させたお湯に入



浴する民間療法というわけです。

マコモ風呂に入浴してみると、傷が短時間で治った・痒みが止まった・肌がすべすべになった・体が非常に温まった……といった体験ができます。加えて、多量の発汗によるデトックス作用によって体内の毒素を出してしまいう効果もあります。

——カウンセリングは、どのようなケースに行われているのでしょうか？

久保 ノイローゼ・うつ病・心身症・登校拒否・引きこもり・拒食症・自律神経失調症の方が適応です。カウンセリングを行う際は、当院のカウンセラーが悩みをお伺いし、共にその解決方法を考えます。もちろん、医療も必要な場合は、医師との連携を図って悩みの解決を目指します。

——食事療法は、どのように実践されているのですか？

久保 基本的に、入院患者さんにお出しする当院の食事は、日本古来の菜食です。日本食がヘルシーな食事であることは世界でも認められています。それに、低カロリーで食物繊維を多く含み、腸内細菌を善玉菌に変えてタンパクの変性から生じるインドールやメタンなどの毒素の産生を抑制してくれます。また、その食材は、患者さんになるべく手伝ってもらい、当院の農園で栽培・収穫した無農薬・有機栽培による新鮮な野菜や発酵玄米です。食事を通し、太陽や自然と心や命が繋がっていることを思い、命を受け継ぐことを意識・感謝することは大切です。そのとき、食物の持つエネルギーが人の心に流入してくるはずですよ。

——酸素カプセルとはどのようなものなのでしょう？

久保 酸素カプセルは、その内部の気圧を1・3気圧にし、約35%の高濃度酸素を、呼吸することによって体内の隅々まで酸素を送り込み組織の新陳代謝を活性化させる装置です。傷や炎症の治癒促進、肉体疲労の回復、脳の活性化、がん組織の代謝の改善による免疫の賦活化と、悪性化の防止といったさまざまな効果をもたらします。

自然と調和するために心の扉を開けておく

——先生は「心と体にやさしい全

世界で認められる βグルカンサプリ

やっぱり
見逃せない!
きのこのパワー
マイタケ由来 1.6-1.3
特殊抽出 βグルカン



信頼と品質を追求—
中身で選ばれる「D-フラクション」

～日本限定発売のプレミアム商品～

グリフロン®プロ・D-フラクション EX

(液体タイプ) 30ml: 12,600円/60ml: 23,100円(税込)

D-フラクションって
なんですか?

どんな味?
飲みやすい?

…など、お気軽にお問合せ下さい

お問合せ・資料請求は…

0120-1996-77

受付/AM9:00～PM5:30(土・日・祝日休)

***通販でお届けいたします**

- お客さまの個人情報は、カタログ送付、商品発送、その他のサービスを提供する目的以外には使用いたしません。
- お支払方法: 代金引換またはカード払い
- お届け: お申込受付後、3～5日が目安です。
- 返品・交換: 商品到着後8日以内、未開封に限りお引受け致します。お客さま都合による返品は送料をご負担下さい。



<http://www.d-fraction.co.jp>

株式会社サン・メディカ

〒108-0074 東京都港区高輪 2-16-45-1F

TEL(03)5447-5221 FAX(03)5447-5222

人的医療」と「生命の原点を見つめる医療」の2つを大きな理念として掲げていますが……。

久保 その理念は、私の体験に由来するものです。先程、お話ししたように、元々、私は喘息に悩まされていたのですが、薬を飲んでもなかなか治らず、自然の中で生活していくうちに治っていききました。つまり、



最新の情報を集めて、全人的医療・生命の原点を見つめる医療を提供している

生命力の高い場所に身を置いていれば、その人自身の生命力も高くなると思っています。

また、人間は死亡率100%ですから、死を避けるのではなく、死をどう迎えるか、死の迎えが大事なことになるはずなんです。

——医師としての今後の夢をお聞かせください。



クリニックの敷地内にある畑では無農薬・有機栽培が行われている

久保 当院では、整体師やリフレクソロジーの特技を習得した人に来てもらい、患者さんにリラクゼーションしてもらえ、環境の提供を心掛けています。私自身も、毎朝、患者さんと瞑想を行い、時間があれば気功も行っています。その気功によるエネルギーを患者さん自身で高めることができるようにしてあげたいですね。

がん治療の領域で目指しているのは「患者さんが何かに気づいて病気が治っていく」ということで、それが最高の経過だと考えています。これまでの私の経験から言えば、がんの末期から完治する方は、何かに気づき、大きな人生の転換が訪れたような気がします。

つまり、治療経過が順調なのは、がんに対する恐怖が少ない、どちらかといえばポジティブ思考で生きている方のケースです。そのような患者さんのスピリチュアルな部分での

成長のサポートをすることも、私の役目だと思っています。

——最後に、現在、がんと闘っている患者さんにメッセージをください。

久保 現在、医療は大きな過渡期に来了。これからの医療は、もっと自然と調和していかないとけないと思います。ですから、大地のエネルギーが自分に入ってきてやすいように、いつも心の扉を開けて日常生活を送ってください。

そのために、大自然に生かされているという心境になることが大切

●ナチュラルクリニック21
〒506-0059
岐阜県高山市下林町517-6
TEL 0577-377064
FAX 0577-377065
<http://www.nc-21.net>